

令和2年度

富山県立大学環境講演会

講演テーマ

宇宙からの目で海洋環境を考える

海は地球表面の7割を占めています。SDGsのゴール14では「海の豊かさを守ろう」が設定され、最近プラスチック問題や石油汚染などが報道されています。しかし、日常の生活から離れているために、その環境の変化については、全体像を調べるのがなかなか困難です。人工衛星リモートセンシング技術は、広い地球全体を頻りに観測する手段として確立してきています。ここでは、リモートセンシングで宇宙から見た海洋環境の状況について紹介します。



講師

名古屋大学
宇宙地球環境研究所
教授

石坂 丞二 氏

1981年 筑波大学第二学群生物学類 卒業
1983年 筑波大学修士課程環境科学研究科 修了
1989年 テキサスA&M大学海洋学部 博士号(Ph.D)取得
1989年 通商産業省工業技術院 公害資源研究所 入所
1998年 長崎大学水産学部 教授
2009年 名古屋大学地球水循環研究センター 教授
2015年 名古屋大学宇宙地球環境研究所 教授
富山市に事務局のある国連環境計画(UNEP)北西太平洋地域海行動計画(NOWPAP)の委員を長く務め、特に日中韓露周辺海域での海洋環境保全への衛星リモートセンシング技術の活用を目指す。

2020.11.19 (木)

13:10-14:40

Zoom(ウェビナー)による
オンライン講演

参加費
無料

事前申込制: チラシ下部に記載のアドレスへお申し込みください。
申込後、ウェビナー参加のためのURLを送付いたします。

主催: 富山県立大学 後援: (公財)富山県ひとつづくり財団

お申し込み
お問い合わせ

富山県立大学事務局教務課 情報研究係 E-mail tpu-kankyuu@pu-toyama.ac.jp
〒939-0398 射水市黒河5180 TEL 0766-56-7500 FAX 0766-56-6182